

SJクイズ?

[問題編]

Q₁

小学生の交通事故死者・重傷者数（2014～2018年の合計）を状態別にみると、歩行中は小学1年生が最多ですが、自転車乗用中では次のうち最も多い学年はどれでしょう？

- ①小学4年生 ②小学5年生 ③小学6年生

Q₂

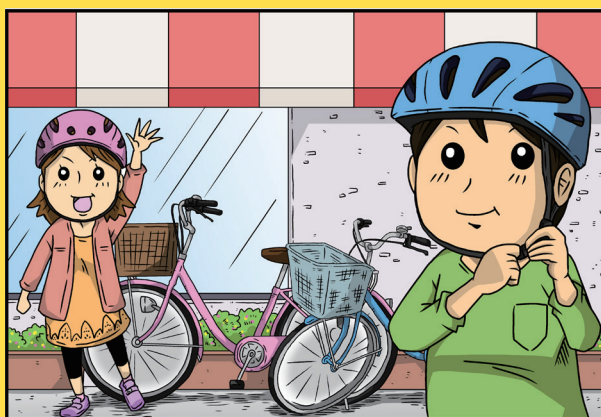
2018年の自転車関連死亡・重傷事故における自転車運転者の「法令違反なし」の構成率を小学生、中学生、高校生で比較すると、最も低いのはどれでしょう？

- ①小学生 ②中学生 ③高校生

Q₃

自転車乗用中の交通事故死傷者数（2008～2018年の合計）において、小学生のヘルメット着用者率（死傷者数のうちヘルメットを着用していた人の割合）は何%でしょう？

- ① 4.8% ② 25.7% ③ 36.4%



【使用上の注意】

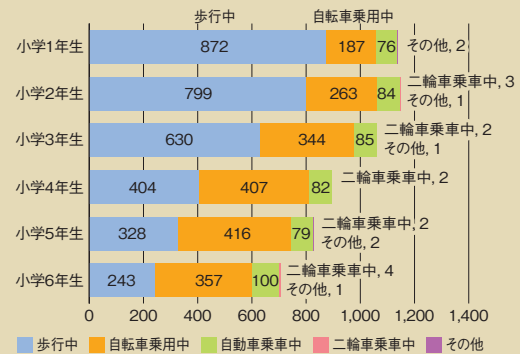
●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736

Q1 解答 ②小学5年生

<解説>

小学生の交通事故死者・重傷者数（2014～2018年の合計）を状態別にみると、自転車乗用中では小学5年生（416人）が最も多く、4年生（407人）、6年生（357人）と続く。4、5年生になると遊びや塾、習いごとなど自転車で移動する機会が増えることが考えられる。4年生以上は歩行中より自転車乗用中の割合が高くなっていることから、高学年を対象とした自転車教育が必要といえるだろう。

●小学生の状態別交通事故死者・重傷者数（2014～2018年の合計）

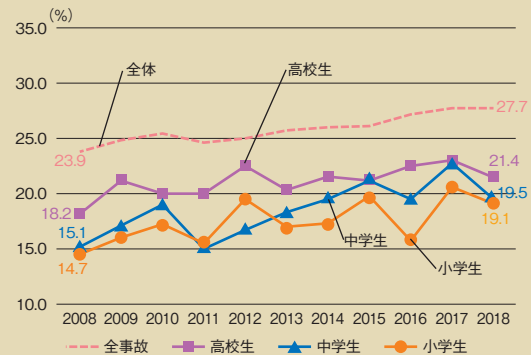


Q2 解答 ①小学生

<解説>

2018年の自転車関連死亡・重傷事故における自転車運転者の「法令違反なし」の構成率は小学生が19.1%と最も低く、わずかの差で中学生（19.5%）、高校生（21.4%）が続いている。小・中・高校生の構成率はいずれも全体（27.7%）より低くなっていることから、他の年齢層に比べると法令違反をしやすいといえるだろう。小・中・高校生に交通ルールを遵守してもらうための教育が、自転車関連事故を低減させる上で重要である。

●自転車関連死亡・重傷事故における自転車運転者の「法令違反なし」構成率の推移（2008～2018年）



Q3 解答 ② 25.7%

<解説>

自転車乗用中の交通事故死傷者数（2008～2018年の合計）のヘルメット着用者率を年齢層別にみると、小学生は25.7%と中学生の36.4%について高い。その一方、高校生は4.8%と全体の着用者率（9.0%）を下回ってしまう。自転車乗用中のヘルメット非着用時の致死率（死傷者のうち死者の占める割合）は着用時に比べ約2.5倍と高くなっている。頭部を保護し、致命傷を避けるためにも自転車に乗る時はヘルメットを着用してほしい。

※文中のデータやグラフの出典はすべて警察庁資料

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736

